

Be a player

No.395

巻頭
記事

第7回 大山お地蔵さまフェスティバル開催

第7回 大山お地蔵さまフェスティバルフォトライブラリー

新入会員から見たお地蔵さまフェスティバル

6月例会に向けて

人間力を磨くvol.8“今さら聞けない大人のビジネスマナー”

第40回全日本トライアスロン皆生大会ボランティア部オリエンテーション開催

「irotoridori」/ 彩気煥発 ～さいきかんぱつ～ / こんにちは赤ちゃん

ハッピーウエディング / 6月役員会報告

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 奥森秀夫 ◆編集責任者/担当 副会長 渡邊公平 ◆制作・編集 第47期広報委員会/委員長 下村英一

第7回 大山お地蔵さまフェスティバル開催



令和4年5月15日(日)、第7回大山お地蔵さまフェスティバルが感染対策に気を付けながら大山寺参道周辺で開催された(メイン会場:豪円湯院駐車場)。

当日は天候にも恵まれ、3年ぶりの本来の姿での開催となり、多くの会員家族や一般の方に参加いただき大変賑わいのあるものとなった。

11時半からは「こどもおしごとミッション」として、「ドローン体験」「テレビ局体験」「こども免許証ゲット・シートベルト体験」「お地蔵さま作品展」を子どもたちに提供した。どのミッションにも子どもたちが集まり、イベント終了時まで大人気であった。さらに、これらのミッションをすべて達成した子どもたちには地蔵団子を振舞い、こちらも大人気であった。



ミッションの1つである「お地蔵さま作品展」が行われた豪円湯院横の展示場では、鳥取県西部の保育園・幼稚園に通う子どもたちに製作してもらった多数の色とりどりのお地蔵さまポスターや編み笠が展示され、来場者を楽しませた。

13時からは、「お地蔵さま作品展」の中から特に素晴らしかった作品の表彰が行われ、表彰された子どもたちは表彰者、にこっとさまと記念撮影を楽しんだ。



13時半からは、「ステージ発表会」として、ステージで「にこっとさまダンス」を披露し、その後、鳥取県西部で活動する5つのダンスグループ「Divr」「ENJOY SMILEハッピーズ」「DANCE STUDIO FLAPS」「ダンススタジオジャム」「パニーズ」に所属する子どもたちによるキラキラのダンスが参加者を魅了して、イベント終了となった。

今回は3年ぶりに本来の姿での開催となり、改めてお地蔵さまフェスティバルの意義やすばらしさを認識することが出来、来期以降のお地蔵さまフェスティバルをより成功させたいと強く思える1日となった。



(記事:小原)

冒頭、奥森会長から、高塚実行委員長、安達副委員長をはじめ、全会員の協力があってこそフェスティバルが開催できたことに感謝を述べられた後に、「コロナ禍の中なかなか楽しい思い出が作れない子どもたちに少しでも楽しい一日となるようご協力をお願いします」との挨拶があり、全会員は子どもたちのために熱い思いを胸に刻んだ。



今回は、「お地蔵さま清掃」「お地蔵さま作品展」「大山ちまき」「ステージ発表会」「こどもおしごとミッション」と数多くのイベントを用意した。

まず、「お地蔵さま清掃」では、参加者を5つのグループに分け、それぞれ大山寺参道周辺にあるお地蔵さまの清掃作業を行った。子どもたちは普段触れないお地蔵さまに触れて楽しそうに清掃していた。清掃後は感謝の気持ちを込めて用意した「大山ちまき」を提供し、大変喜んでいただいた。



マスコットキャラクター「にこっとさま」も度々登場し、子どもたちが笑顔で駆け寄って触れ合うなど大人気であった。



11時からは観音院地蔵に「なかよし地蔵」と彫られた石碑の寄贈が行われ、今回で大山寺参道にある6体のお地蔵さまに当会から名前を提供させていただいた。この度の「なかよし地蔵」には「友達がたくさんできるように」との願いを込めている。

第7回 大山お地蔵さまフェスティバル フォトライブラリー



新入会員から見た お地蔵さまフェスティバル

地域彩り委員会 宮本久士
(株式会社カーロード山陰 工場長)



今期4月に入会してから、慣れる間もなく開催された「お地蔵さまフェスティバル」でしたが、天候にも恵まれ久々の通常開催という事もあり、沢山の方に参加していただく事が出来ました。私も参道で参加者の方々とお地蔵さまの清掃を行い、その後はブースでお手伝いをさせていただきましたが皆さん楽しんでいただけたようで安心しました。開催に向けて各所で先輩方が忙しい合間を縫って準備された結果が今回の大盛況に繋がったのだと感じました。

今回参加された方々、特にお子さんの笑顔を見ることが出来、継続事業としてこの「お地蔵さまフェスティバル」を何年先でも開催出来る様、会員として精力的な活動を行っていきたいと思っています。

政治行政委員会 柳谷雄大
(株式会社柳谷ファーム 取締役社長)



5月15日第7回お地蔵さまフェスティバルは心配されていた天気も曇りではありませんでしたが、無事開催することができました。私はもぐもぐ地蔵さまの清掃を担当しました。参加者の方々と一緒にお地蔵さまをきれいにし合掌をし、たくさん子供たちとも交流をしました。その中でも「ありがとう」の言葉を頂き、感謝すること・されることでエネルギーをもらえることは幸せだと改めて感じました。

また今回、参加された会員家族の姿を見て「とてもいい時間をすごしているなあ」と感じたので、来年は家族にも体験してもらいたいと思っています。

仕事の都合で途中までの参加となりましたが、第8回お地蔵さまフェスティバルは最後まで参加したい!!という気持ちで今から楽しみです。

広報委員会 児玉 誠博
(株式会社イーサポート 代表取締役)



3月に入会させていただきました。児玉です。

広報委員会へ配属後、お地蔵さまフェスティバルPR活動にも参加させていただいていた事もあり、今期通常開催できた事に、大変嬉しく思います。初めての参加で戸惑う事もありましたが、来場された方の笑顔や、先輩方の達成感溢れる姿を間近で見て、改めて素晴らしい事業に参加できたのだと感じました。終わった後の何とも言えない爽快感や達成感、暑い中、にこっとさまの中に入っていたから…ではないと思います!

お地蔵さまフェスティバルを通して、地域を盛り上げていく事の大切さを感じると共に、コロナ禍だからこそ一丸となって実施していく事に意義があるのだと感じました。今回学んだ事を今後の活動に活かしていきたいと思っています。

6月例会に向けて



今期最後の例会となる6月例会では、第47期委員会報告と第48期年度方針発表を行います。今期は奥森会長が掲げられたスローガン「iro 彩 dori」、テーマ「Be a player」のもとに活動してきました。会員一人ひとりがplayerとして地域や当会を彩ってきた第47期委員会の活動内容を5名の委員長に振り返っていただき、今期を締めくくります。そして第48期高井会長より次年度活動方針を発表していただき、全会員で共有することで来期への意識を高め進んでいきます。

コロナウィルスに翻弄されながらも全力で走り抜けた委員長達の一年間の熱い想いと、来期に向けて走り出す48期高井会長の強い決意をぜひ会場で聞いて下さい。47期を締めくくり、48期へとバトン繋ぐ大事な例会ですので皆様のご参加お待ちしております!!

広報委員会委員長 下村 英一
(山陰建設サービス株式会社 営業部 営業二課 課長)

第3編集部/河津孝彦(リーダー)、金山勝、小坂泰彦、高見秀幸

ビジネスマナーといっても、マナーとは何なのか。毎日の仕事となれば、最低限の決められたこと、ルールを守って責任を持つ。これが基本となります。ですが、最後は人と人との関わりになります。そこを円滑に行うための潤滑油としてマナーがあると言われていてます。マナーはルールとは違い、行儀・作法です。形式的に行うのではなく、思いやりの心を持ち、社会人として自然に動作に表すための基本的なこととなります。

今回は中央会内にあるビジネスマナーを学び人間力を磨きたいと思います。

●第一印象

身だしなみは身なりに気配りして身をたしなむもの。他者の評価が基準となります。会釈などの立ち振る舞いも大事となります。当たり前のことですが、初対面というのは1回限り。第一印象の善し悪しでその後の仕事や人間関係が変わっていきます。

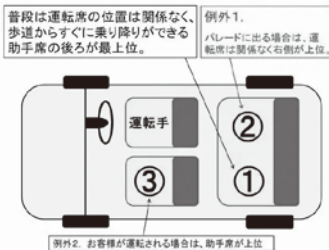
●名刺交換

目下の人から目上の人に先に名刺を差し出すのがマナーです。名刺を受け取る際、相手の会社のロゴや氏名に自分の指がかからないように注意が必要です。名刺を受け取ったら軽く押し頂くようにすると、相手を敬う気持ちを表すことができます。その方との名刺交換は1回切りです。一期一会の真剣勝負とも言えます。



●車の席次

タクシーと自家用車で席次は変わります。タクシーの場合は運転席の後方が上座で助手席が下座。自家用車の場合は助手席が上座となります。社用車で運転者が社員の場合は助手席が上座、専門運転者の場合、運転席後方が上座となりますが、歩道側・道路側と両方から乗車する場合、歩道側の席が上座となる場合もあります。ですが、車の席次について



は難しく、左記のような場合と、タクシーや専門運転者がいる場合は助手席の後方が上座になる(画像)という所もあります。おもてなしを考慮するとそのほうが良いというも頷けます。



●会食

和室で床の間を背にする席が最上席。出入口に一番近い席が末席。床の間のない和室・テーブル席・円卓の場合は出入口から一番奥の席が上座、出入口に一番近い席が下座となります。

会食の場合は、お茶碗より小さい器は持っていただけです。手のひらを受け皿代わりにするのは実はマナーに反します。醤油皿などは手に持って姿勢良く頂きましょう。洋食の場合は、最近では箸も準備されることもありますが、カトラリーの使い方は覚えておいた方が良いでしょう。中華料理でターンテーブルの場合、他の人の分も取り分ける行為は、実はマナー違反となります。接待の場合は、注意をしてください。

座敷で座布団がある場合、座布団は踏まないこと。座る時は下座から座布団に座り、立つ時は下座から立ちます。乾杯などでも座布団の上に立たないようにします。先方の家に呼ばれ、座敷で座布団の場合、挨拶をする際は座布団に乗ったまま挨拶せず、降りてからします。洋食などのテーブルの場合、席を立つ時、座る時は椅子の左から動くのが基本となります。

会食や宴席の場ではテーブルマナーを身に付けておくことが基本となります。周りの人に不愉快な思いをさせずに食事を楽しみましょう。

人間力を磨き、成長していく上でマナーは必要不可欠の要素となります。マナーを知り、相手を思いやる心を持って実践することで、相手との関係は良い方向に向かいます。信頼関係を構築し、自社のイメージアップにも繋がります。今後、自己研鑽をする上でマナーについて勉強するきっかけとなれば幸いです。

参考文献

「ビジネスマナーBOOK 岩下宣子 監修」
「美しい所作とマナー入門 小柴皐月著書」

まとめ

ビジネスマナーを学び、記事にしましたが奥が深いです。相手の立場に立った気配りや心配りを表現することがマナーなのではないかと感じました。マナーについて知り、どうしたらいいのか、どうしたらそうなるのかを考えて行動することによって、人間力が磨かれる。仕事は多くの人に関わっているので、より良くするためにマナーをさらに学んでいこうと思います。

(第3編集部/河津)

第40回全日本トライアスロン皆生大会ボランティア部オリエンテーション開催



5月9日(月)米子市観光センターにて、第40回全日本トライアスロン皆生大会に向けたボランティア部オリエンテーションが開催されました。安達信彦部長、藤本満梨子副部长よりボランティア部の組織図や活動内容、今後のスケジュールについて説明が行われました。続いて、ボランティア募集に向けて、



他部の会員にもご協力いただきボランティア募集案内文書の封筒詰め作業を行いました。1人でも多くの皆様にボランティアにご協力いただけるよう、心の込もった封入作業が行えたと思います。

今後もボランティア部・マラソン部・AS部のそれぞれ活動がありますが第40回全日本トライアスロン皆生大会の成功と安全を願って一丸となって活動していきましょう!

(記事:渡部)

irotoridori

第47期 専務理事 住 真介
住法律事務所 代表弁護士

私が好きなことの一つ、それは美味しいものを食べることです。そのため、テレビ番組でも食べ歩き番組やグルメ番組が好きでよく観ます。特に私が好きなのは「孤独のグルメ」という番組です。

既にシーズン9まで続く人気番組で、俳優松重豊さんが演じる井之頭五郎という個人で輸入雑貨商を営む男が仕事の合間に立ち寄った店で食事をする様を描くドラマです。

東京の店中心ですが、地方のお店の回もたまにあり、鳥取の店も1度登場したことがあります。

「まつやホルモン店」というお店で、私も今年の1月に鳥取市に行った際のお店で孤独のグルメをしてきました。「オーカク」、「ホルモンそば」を食べましたが、目の前の鉄板で焼かれた肉が最高でした。番組や作品の店に実際に行くことを「聖地巡礼」といいますが、鳥取の店の他にこれまでに東京のイワシ料理の店と、鉄板中華の店2件に聖地巡礼したことがあります。

コロナ禍でなかなか東京に行く機会もないですが、また聖地巡礼したいですね。

みんなで待っていた赤ちゃん こんにちは赤ちゃん



地域彩り委員会
田宮 慎二
(有限会社 田宮園芸
代表取締役)

3月2日に第4子となる三女が産まれました。名前は【みつき】と名付けました。意味は私の職業柄1番目は「花」2.3番目の双子が「葉」とつけてきました。「花」が咲きそして芽が出てきて「葉」が茂り立派な「き」になるということで、三番目の女の子の「みつつ」と「き」で【みつき】と名付けました。

子供達に名付けたように樹木には全て欠かせないものです。一つでも欠けてしまうと大きく育つことができません。私も中央会の中で欠かせない存在になれるよう精進していきます。

彩気煥発 ~さいきかんぱつ~

四字熟語「才気煥発」の意味には才能が輝くこととあります。中央会を彩る、キラリと輝く会員を紹介します。

政治行政委員会 大江 史紀

(株式会社島津組 LIXIL不動産ショップ島津組 店長)



私は観音寺新町のLIXILショールーム隣りにあります株式会社島津組で不動産を取り扱う仕事を行っております。不動産を売ったり買ったりすることは、生涯そう沢山あるものではなく、その背景には様々なドラマがあります。そこにしっかりと寄り添い、ご満足いただけるよう、日々仕事や勉強に精進しております。また、プライベートではサウナをこよなく愛しています。夢は景色の綺麗な田舎に古民家を購入し自分だけのサウナを作ることです。毎日の「ととのう」を現

現するため自身の物件探しにも抜かりがありません!

6月役員会報告

令和4年6月1日(火) 米子市公会堂 集会室6・7にて6月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- 第7回大山お地蔵さまフェスティバル開催の件
- 47期会員拡大 ●6月例会開催の件
- 総会・卒会式、懇親会開催の件

※なお詳細については各委員長までご確認ください。



地域彩り委員会

豊嶋 翔矢
(日産プリンス鳥取販売
株式会社 主任)



この度、日産のプリンス豊嶋は結婚致しました!私事でこのような記事にして頂きとても恐縮ですが、まずはお祝い頂きました当会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございます!

仕事はもちろんですが、今後はプライベートでも目標に向かい、色々な意味で人生を彩って参りたいと思います!地域彩り委員会の皆様からもとても素敵なお祝いを頂きまして本当にありがとうございます!

あ!安藤委員長!新型車が出ましたよ!

編集後記

6月といえば衣替えの季節。2005年から始まったクールビズですが、中央会でも5月からクールビズを採用しています。わが社では制服がポロシャツに変わろうとしています。ハンサムに着こなし爽やかに過ごしましょう。

(広報委員会 高見秀幸)